



鏡石町

防災ハザードマップ

～災害に強いまちづくり～



〈保存版〉

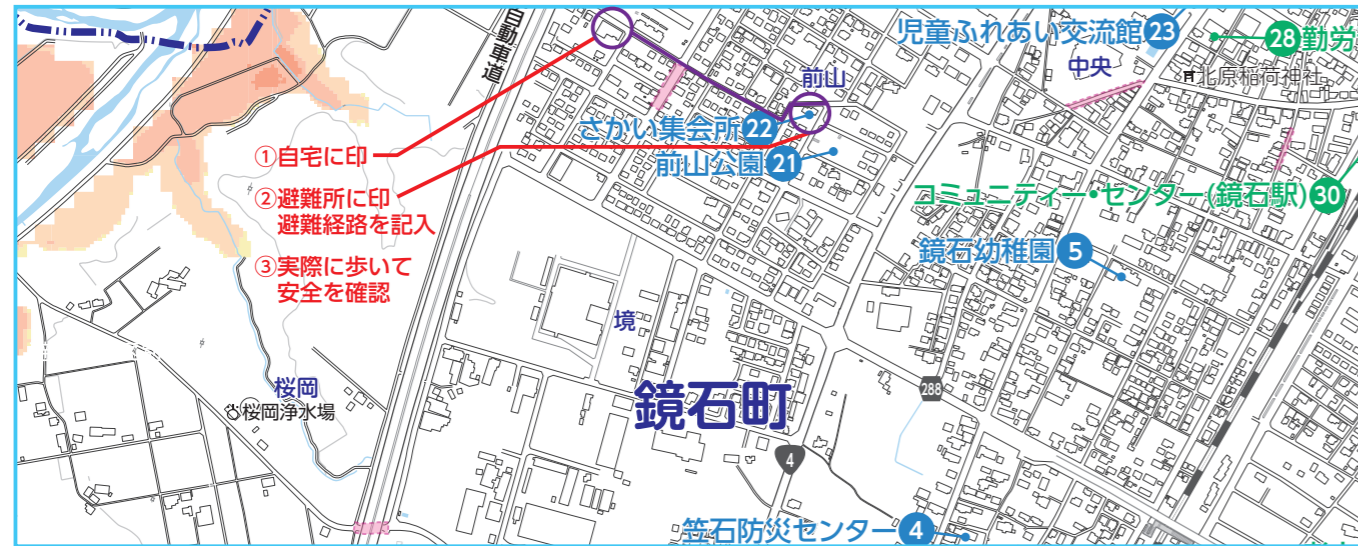
ハザードマップの見方・索引

防災ハザードマップとは

鏡石町で想定される大雨洪水災害における浸水想定範囲などを示したマップです。
また、近年各地で発生している様々な災害に対し、事前に備えることで日頃の心構えや被害を最小限にとどめるための基礎知識を掲載しました。ぜひご家庭内の目に付くところに常備していただき、災害予防対策に役立ててください。

防災ハザードマップの使い方

- ①自宅の位置に印をつけましょう。
- ②避難所に印をつけ、避難経路を記入しましょう。
(避難経路を決める際には、できるだけ水路などを避けましょう)
- ③実際に避難経路を歩いて、安全を確認しましょう。
- ④家族で話し合い、いざという時の避難所や連絡の取り方などを確認しましょう。
- ⑤地域のみなさんと、災害時や避難時に協力し合うよう話し合いましょう。



もくじ

ハザードマップの見方・索引	1	詳細図 No.5	17・18
防災関連情報の入手先	2	詳細図 No.6	19・20
避難行動判定フロー	3・4	風水害対策について	21
ライフライン・医療機関・行政関係機関連絡先一覧	5	洪水ハザード情報について	22
避難場所・避難所一覧	6	地震対策について	23
鏡石町全図	7・8	火災対策について	24
詳細図 No.1	9・10	わが家の防災対策 & チェック	25
詳細図 No.2	11・12	非常時持出品の準備 & チェック	26
詳細図 No.3	13・14	わが家の「防災・緊急情報」メモ	巻末
詳細図 No.4	15・16		

防災関連情報の入手先

早めの避難があなたの命を救います

〔洪水時には〕

洪水時に堤防が決壊した場合には、氾濫水の勢いで堤防近くの家屋は破壊されたり流失したりする可能性があります。

そのようなときに避難せず家屋にとどまっていた場合には、人命に関わる事態の発生も予想されます。

洪水時には上流域も含めた雨量や河川水位情報などを早くから収集し、町からの避難情報などにも注意しながら、堤防が決壊する前には必ず避難が完了するよう早めの行動を心がけてください。

インターネットを利用したリアルタイム情報提供

全国の河川の「雨量」「水位」「河川予警報」等の情報をリアルタイムで提供することにより、近年頻発している大雨・集中豪雨による水害・水難時の迅速・的確な避難等が可能になります。

気象庁「あなたの町の防災情報」

- <http://www.jam.go.jp/bosai/>



国土交通省「川の防災情報」

- パソコンから <https://www.river.go.jp/>
- スマートフォンから <https://river.go.jp/s/>



福島県「河川流域総合情報システム」

- パソコンから <https://kaseninf.pref.fukushima.jp/>



鏡石町ホームページ

- <https://www.town.kagamiishi.fukushima.jp>



Facebook @kagamiishimachiを検索

Twitter @Kagamiishi_Townを検索



LINE こちらのQRコードから友だち登録



「避難行動判定フロー」

～とるべき行動を確認しよう～

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、ハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」で、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

経過	気象状況の悪化	災害発生のおそれあり	洪水・土砂災害の発生危険性が高まる	災害発生	
警戒レベル (2021年 8月時点)	早期注意情報 (気象庁) 警戒レベル 1	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁) 警戒レベル 2	警戒レベル 3 発令 高齢者等避難 	警戒レベル 4 発令 避難指示 	警戒レベル 5 発令 緊急安全確保
	情報収集し、 避難行動を確認しよう。	避難に時間を要する方は、避難を開始してください。 高齢の方、障がいのある方、乳幼児等とその支援者は避難を開始しましょう。 その他の方もいつでも避難できるよう準備してください。 避難準備を整え「防災気象情報」や「河川水位情報」等に注意し、危険な場所にいる方は、早めに避難してください。	避難場所へ速やかに避難してください。 対象地域の方は全員速やかに危険な場所から避難してください。	命を守るための 最善の行動をとってください。 すでに災害が発生または切迫しており、命が危険な状況です。自宅の上の階や、崖から離れた部屋に移動するなど、少しでも身の安全を確保するための行動をとりましょう。	
避難行動判定フロー	<p>あなたがとるべき避難行動は？</p> <p>スタート! ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。</p> <p>自宅がある場所に色が塗られていますか？</p> <p>いいえ → 色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそば等にお住まいの方は、市町村からの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。</p> <p>はい → 災害の危険があるので、原則として*自宅の外に避難が必要です。</p> <p>例外</p> <ul style="list-style-type: none"> *浸水の可能性があっても、①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である ②浸水する深さよりも高いところにいる ③水・食糧等の備えが十分で、浸水しても水がひくまで我慢できる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。 *土砂災害の可能性があっても、十分堅固なマンションなどの上層階に住んでいる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。 <p>ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？</p> <p>はい → 警戒レベル3が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)</p> <p>いいえ → 警戒レベル3が出たら、市町村が開設している指定避難所などに避難しましょう。</p> <p>安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？</p> <p>はい → 警戒レベル4が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)</p> <p>いいえ → 警戒レベル4が出たら、市町村が開設している指定避難所などに避難しましょう。</p> <p>メモ① 500m歩くのにかかる時間 避難にかかる時間を知っておくことも大切です。 ●大人……約6～8分 ●高齢者……約10分</p> <p>メモ② 人が行動できなくなる水の深さ ひざの高さを超える水の深さでは歩くことが難しくなります。 ●大人の女性……水位50cm ●大人の男性……水位70cm</p> <p>メモ③ 浸水した時の注意点 氾濫した水は濁っているため、側溝や段差、開いたマンホールのふたなどが見えなくなります。洪水の中での避難は、できるだけ避けましょう。</p>				
行動	情報収集し、避難行動を確認!	危険な場所から 高齢者等は避難!	危険な場所から 全員避難!!	命の危険 直ちに安全確保!	

※出典 福島県 ふくしまマイ避難ノート (改訂版) より

避難場所・避難所とは？



避難場所

災害発生後の一時避難場所として、学校のグラウンド・公園・公共施設などを指定しています。

避難所

災害による家屋の倒壊などで、居住場所を確保できなかった人たちの収容保護を目的として、物資の運搬・集積・炊事・宿泊などの利便性を考慮したうえで、学校・公民館・公共建築物などを指定しています。

避難が必要になったときにはまず「避難場所」へ、その後は「避難所」へと状況に応じて速やかに行動出来るように心がけましょう！

AEDとは？ AED(自動体外式除細動器)



※このマークが設置の印です
JIS Z 8210 AED

突然心肺停止状態に陥ったとき、心臓に電気ショックを与えて、正常な状態へ戻す、誰にでも簡単に取り扱いえる医療機器です。機器によって多少の操作方法の違いはありますが、AEDから音声によって操作・作業案内が流れますので、その指示にそって取扱いが可能です。

こんなときにAED!

●意識がない ●息・せき・体の動きがない など。

避難所以外でも設置している場合も多く、日常生活圏内の「AED」設置場所も確認しておきましょう!

ライフライン関連・医療機関・行政関係機関連絡先

ライフライン関連機関

名 称	電 話 番 号	備 考
東北電力ネットワーク (株)	0120 - 175 - 366	停電などの緊急時
NTT 東日本-東北 福島支店	113 (固定電話から) 0120 - 444 - 113 (携帯から)	故障・通信障害の発生等
鏡石町上下水道課	0248 - 62 - 2119	上下水道設備の故障など

医療機関

医 院 名	所 在 地	電 話 番 号	備 考
岡ノ内クリニック	岡ノ内 306	0248 - 62 - 1112	
鏡石クリニック	本町 201-3	0248 - 92 - 2113	
ごとう内科クリニック	中町 229	0248 - 94 - 7002	
関根歯科医院	本町 241-3	0248 - 62 - 2284	
曾根歯科医院	岡ノ内 198-2	0248 - 62 - 3151	
つむらやクリニック	鏡沼 189-2	0248 - 62 - 1616	
にほ小児科医院	鏡沼 214	0248 - 92 - 3335	
針谷クリニック	久来石南 498-3	0248 - 62 - 5200	
松本歯科医院	中央 175-2	0248 - 62 - 6480	
矢吹医院	中央 206	0248 - 62 - 2018	
よしだ総合診療・在宅ケアクリニック	不時沼 217-1	0248 - 62 - 2508	

行政関係機関

名 称	所 在 地	電 話 番 号	備 考
鏡石町役場	不時沼 345	0248 - 62 - 2111	
須賀川地方広域消防組合消防本部	須賀川市丸田町 153	0248 - 76 - 3111	
須賀川消防署 鏡石分署	旭町 160	0248 - 62 - 4511	
須賀川警察署	須賀川市八幡町 19-7	0248 - 75 - 2121	
須賀川警察署 鏡石駐在所	本町 207-3	0248 - 62 - 2021	

避難所・一時避難場所・広域避難場所・福祉避難所・公共施設AED設置一覧

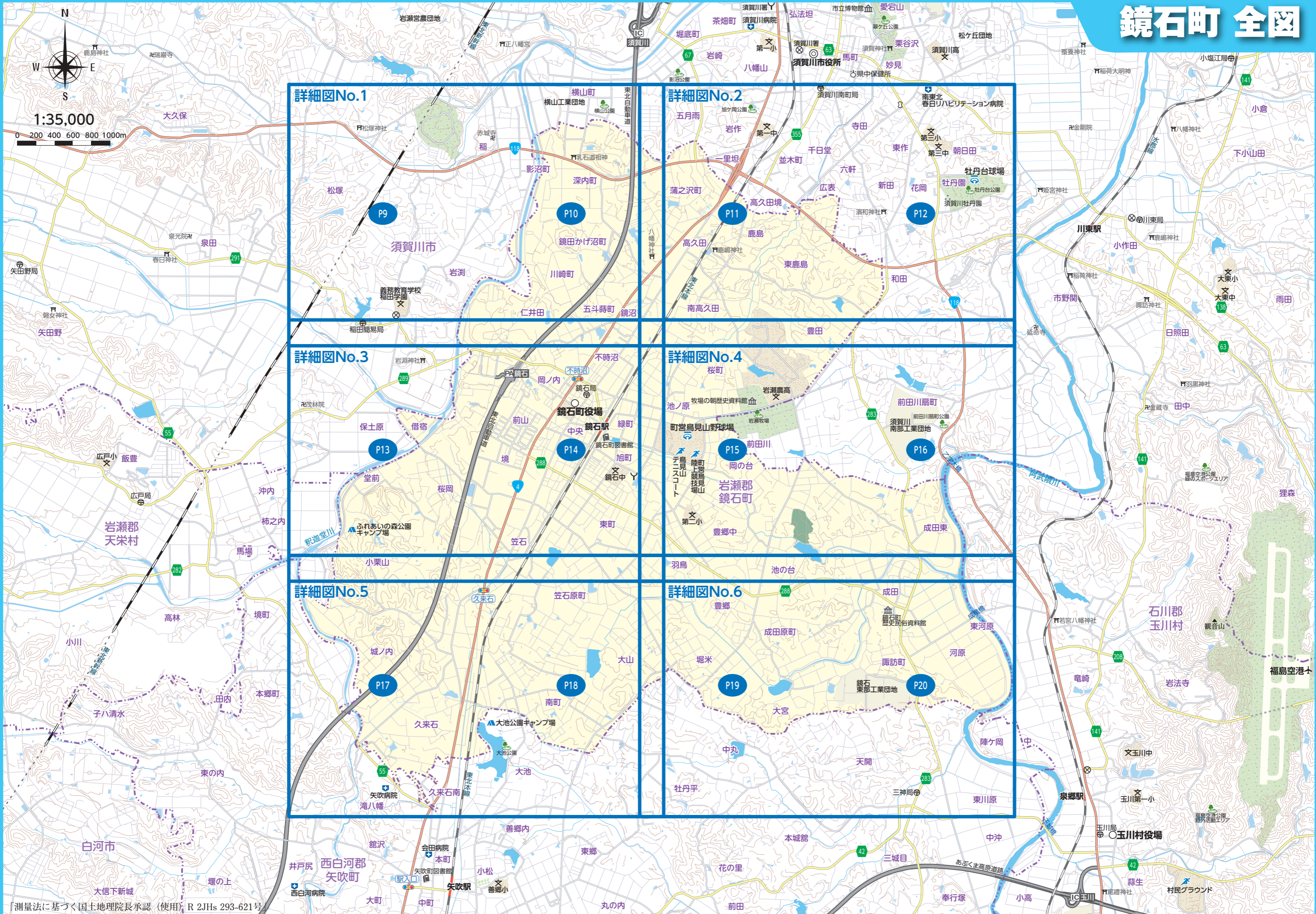
名 称

令和4年3月現在

No.	名 称	所在地	電話番号	掲載頁	避難所	一時 避難場所	広域 避難場所	福祉 避難所	AED 設置箇所
1	久来石転作センター	久来石281-10		P17	●	●			
2	杉林児童広場	東町460		P14		●			
3	笠石児童広場(笠石多目的集会所)	中町672		P14		●			
4	笠石防災センター	中町380		P14	●				
5	鏡石幼稚園	中町271-4	62-3772	P14	●	●			●
6	第一小学校	中央1	62-2006	P14	●	●	●		●
7	三区不時沼児童広場	不時沼194		P14		●			
8	不時沼公園	岡ノ内172		P14		●	●		
9	仁井田多目的集会所	岡ノ内229-9		P14	●	●			
10	鏡田転作センター	鏡沼62		P10・11	●	●			
11	大池団地児童広場	大池50		P10		●			
12	鏡沼児童広場	鏡沼161-3		P10		●			
13	鏡石保育所	本町43-6	62-2513	P10・14・15	●	●			●
14	高久田多目的集会所	高久田107		P11	●	●			
15	鳥見山公園	緑町199	62-6527 62-7636	P15		●	●		
16	鳥見山体育館	緑町217	62-6527 62-7636	P15	●				●
17	鏡石中学校	旭町158	62-2015	P14	●	●	●		●
18	町公民館	旭町159	62-2031	P14	●				●
19	第二小学校	豊郷中238	62-2033	P15	●	●	●		●
20	成田保健センター	成田343		P20	●	●			
21	前山公園	前山352		P14		●			
22	さかい集会所	前山316		P14	●				
23	児童ふれあい交流館	中央1	94-7890	P14	●				
24	特別養護老人ホーム鏡石ホーム	鏡田かげ沼町139-1	62-2551	P10	●			●	
25	二区集会所	不時沼313		P14	●				
26	町構造改善センター	旭町175	62-3681	P14・15	●				●
27	鏡石町役場	不時沼345	62-2111	P14					●
28	勤労青少年ホーム	中央59	62-2115	P14					●
29	老人福祉センター	旭町161	62-2629	P14					●
30	コミュニティ・センター(鏡石駅)	中央245	62-2014	P14					●
31	鏡石児童館	本町207-5	62-7278	P14					●
32	鳥見山陸上競技場	緑町199	62-7636	P15					●
33	町民プール「すいすい」	緑町199	62-1045	P15					●
34	町図書館	旭町440-6	62-1288	P14					●
35	ふれあいの森公園	堂前90-1	83-2381	P13					●

※避難所は、災害の規模及び避難所の被害状況等によって、上記に指定されていない地区集会所等においても、一時避難所として使用できるものとする。
緑の番号の施設は、避難所指定の無いAED設置施設となります。

鏡石町 全図

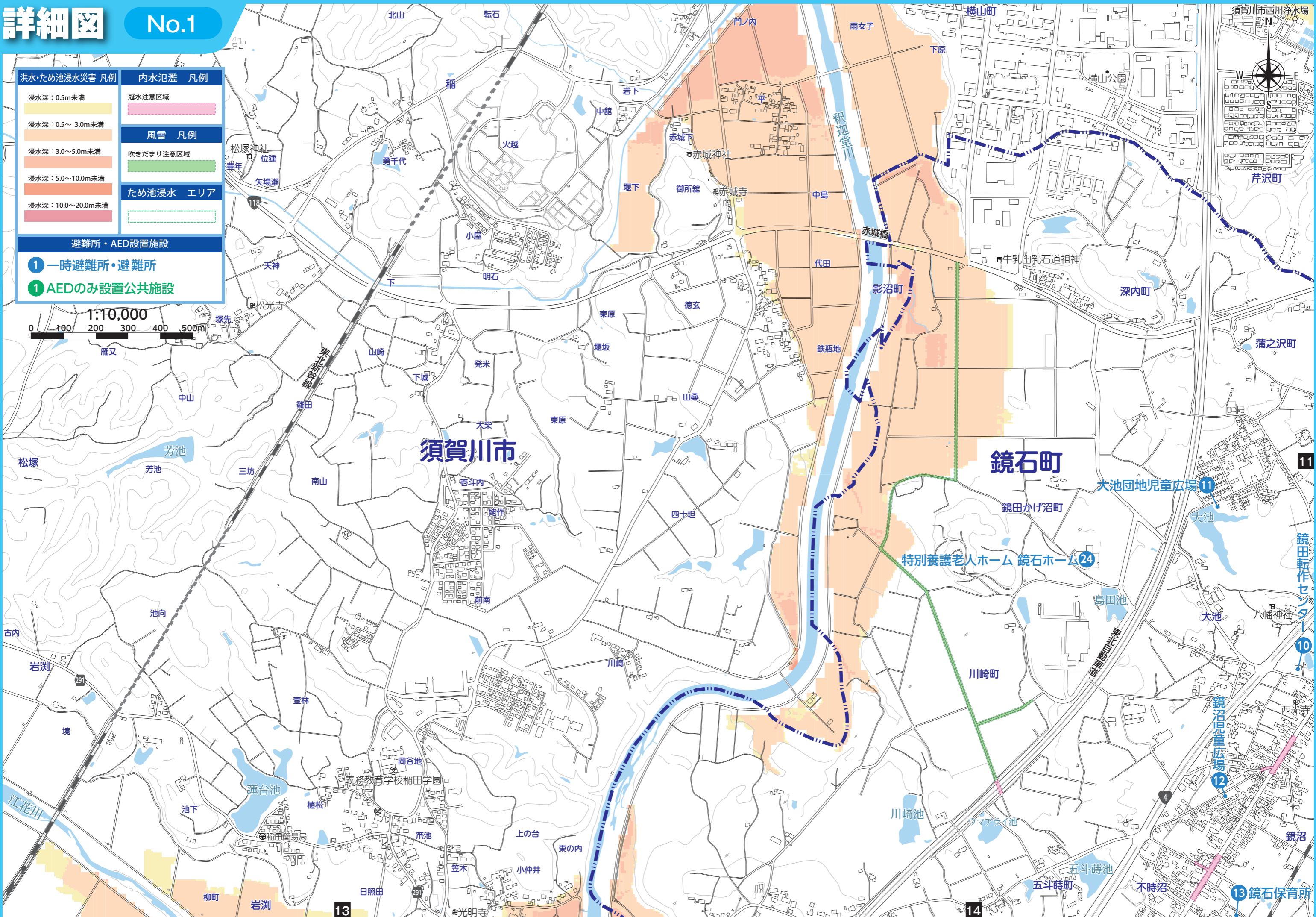


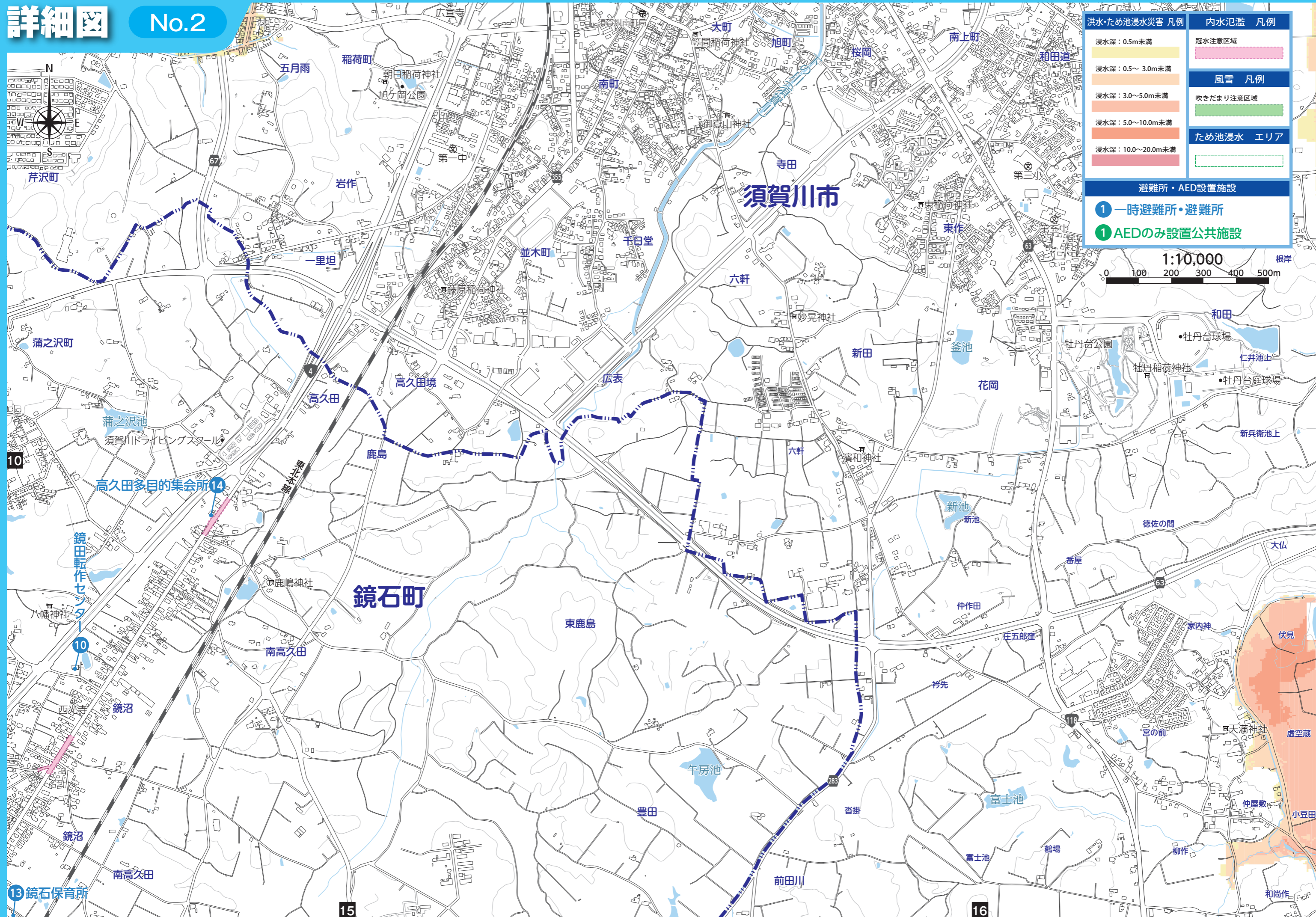
詳細図

No.1

洪水・ため池浸水災害 凡例	内水氾濫 凡例
浸水深：0.5m未満	冠水注意区域
浸水深：0.5～3.0m未満	風雪 凡例
浸水深：3.0～5.0m未満	吹きだまり注意区域
浸水深：5.0～10.0m未満	ため池浸水 エリア
浸水深：10.0～20.0m未満	

- 避難所・AED設置施設
- ① 一時避難所・避難所
 - ① AEDのみ設置公共施設





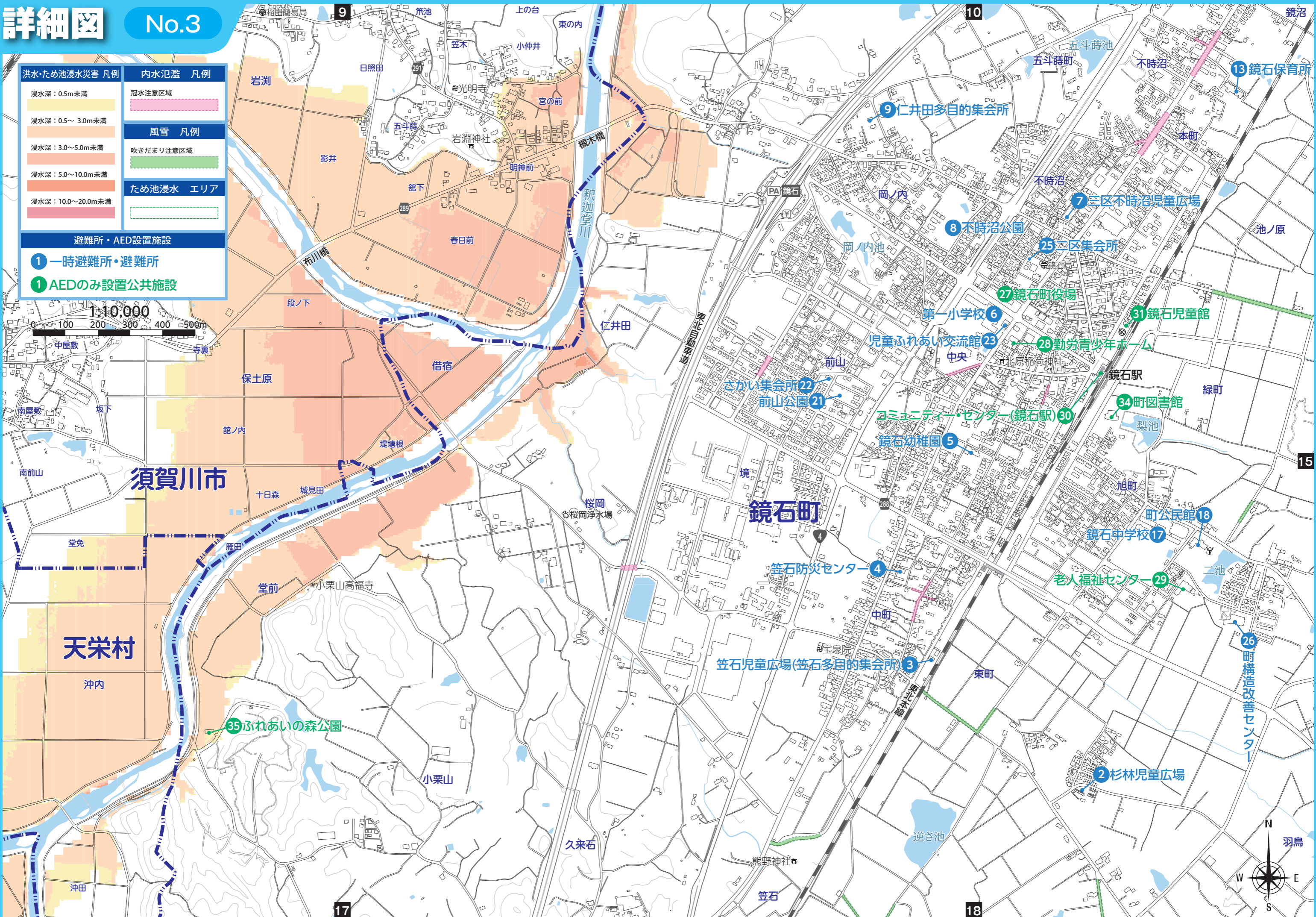
詳細図

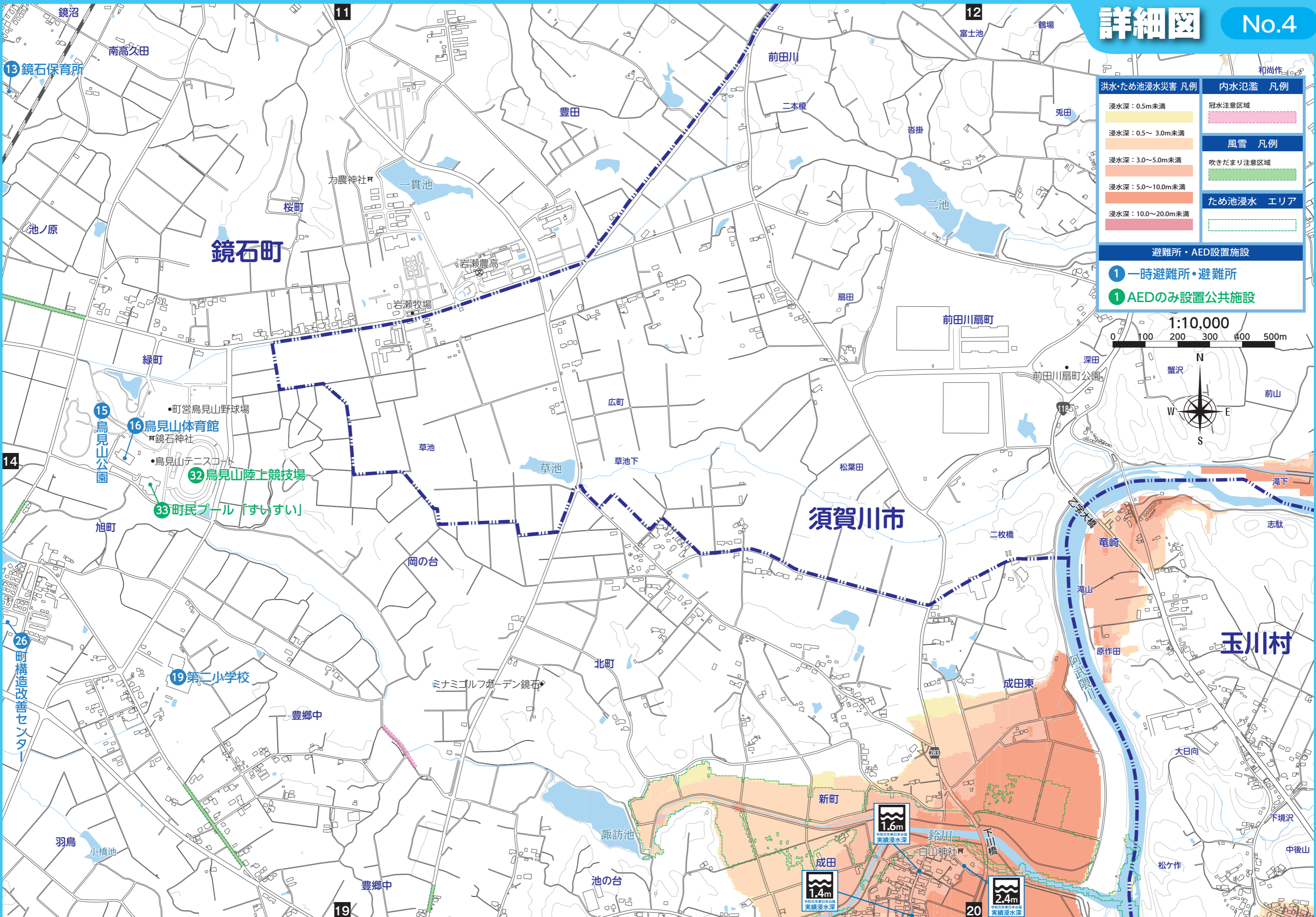
No.3

洪水・ため池浸水災害 凡例	内水氾濫 凡例
浸水深：0.5m未満	冠水注意区域
浸水深：0.5～3.0m未満	風雪 凡例
浸水深：3.0～5.0m未満	
浸水深：5.0～10.0m未満	ため池浸水 エリア
浸水深：10.0～20.0m未満	
避難所・AED設置施設	
① 一時避難所・避難所	
① AEDのみ設置公共施設	

1:10,000

0 100 200 300 400 500m





洪水・ため池浸水災害 凡例	内水氾濫 凡例
浸水深：0.5m未満	冠水注意区域
浸水深：0.5～3.0m未満	風雪 凡例
浸水深：3.0～5.0m未満	吹きだまり注意区域
浸水深：5.0～10.0m未満	ため池浸水 エリア
浸水深：10.0～20.0m未満	
避難所・AED設置施設	
① 一時避難所・避難所	
② AEDのみ設置公共施設	



13 鏡石保育所

鏡石町

須賀川市

玉川村

14

15 鳥見山公園

16 鳥見山体育館

32 鳥見山陸上競技場

33 町民プール「すいすい」

26 町構造改善センター

19 第二小学校

豊郷中

15

19 豊郷中

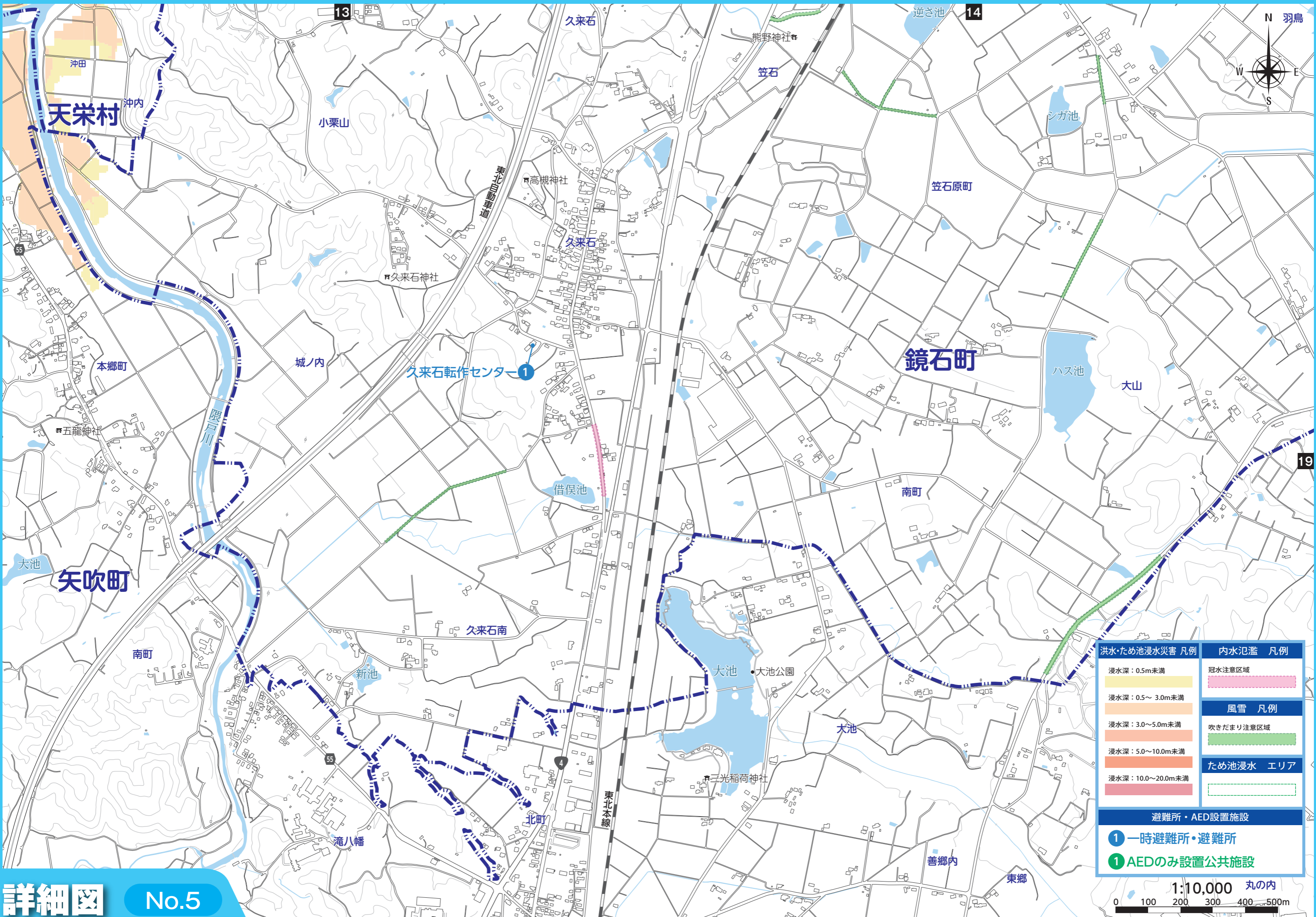
1.4m
令和元年日本台風
実績浸水深

1.6m
令和元年日本台風
実績浸水深

2.4m
令和元年日本台風
実績浸水深

20

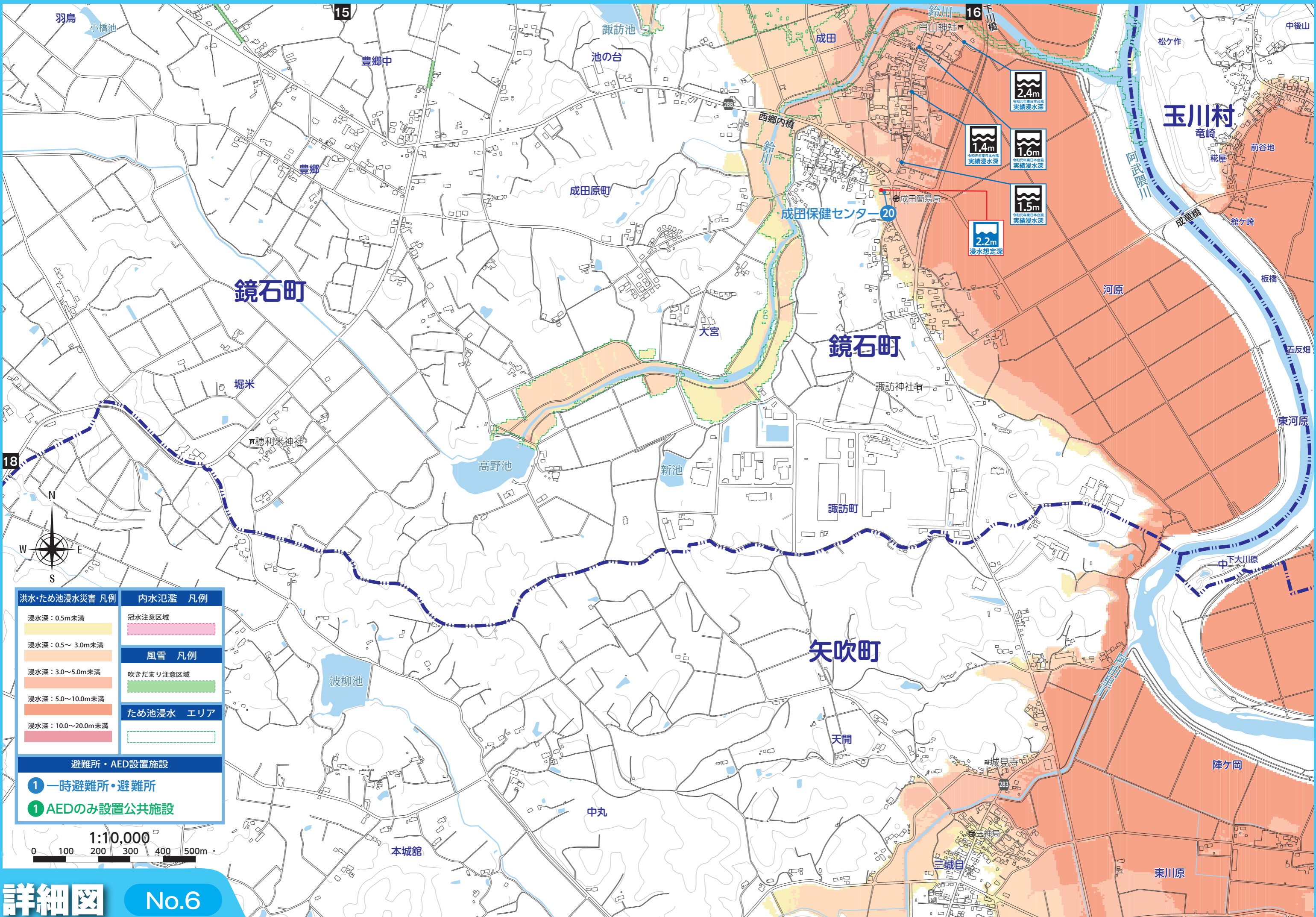
16



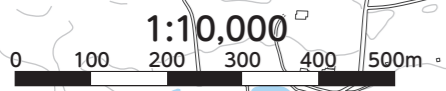
詳細図 No.5

洪水・ため池浸水災害 凡例	内水氾濫 凡例
浸水深：0.5m未満	冠水注意区域
浸水深：0.5～3.0m未満	風雪 凡例
浸水深：3.0～5.0m未満	吹きだまり注意区域
浸水深：5.0～10.0m未満	ため池浸水 エリア
浸水深：10.0～20.0m未満	
避難所・AED設置施設	
① 一時避難所・避難所	
② AEDのみ設置公共施設	

1:10,000 丸の内
0 100 200 300 400 500m



洪水・ため池浸水災害 凡例	内水氾濫 凡例
浸水深：0.5m未満	冠水注意区域
浸水深：0.5～3.0m未満	
浸水深：3.0～5.0m未満	風雪 凡例
浸水深：5.0～10.0m未満	吹きだまり注意区域
浸水深：10.0～20.0m未満	ため池浸水 エリア
避難所・AED設置施設	
① 一時避難所・避難所	
② AEDのみ設置公共施設	



風水害対策について

大雨や強風は、わたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

大雨情報をキャッチ！ こんなときのわが家の安全対策

まずは、
確実な情報が大事
その次に迅速な対応



鏡石町の 大雨注意報・ 警報の 発表基準

大雨注意報

大雨によって災害が起こるおそれがあると予測される場合
・表面雨量指数(注1)7以上で発表
・土壌雨量指数(注2)94以上で発表

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予測される場合
(浸水害)表面雨量指数7以上で発表
(土砂災害)土壌雨量指数75以上で発表

記録的短時間大雨情報 1時間に雨量100mm

上記に併せて、洪水注意報・洪水警報が発表されます。

大雨注意報・警報が発令されたら

河川や水田(田畑)の様子を見に行き、被害にあうケースが多くあります。大雨注意報・警報が発令されたら本マップに記載されている浸水想定範囲はもちろん、水田などの用排水路にも近づかないよう注意しましょう。

雨の強さと降り方

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10~20mm	1時間に20~30mm	1時間に30~50mm	1時間に50~80mm	1時間に80mm~
ザーザーと降る雨	どしゃぶりの雨	バケツをひっくり返したような雨	滝のように降る雨	息苦しくなるような圧迫感のある雨
地面一面に水たまりができ、地面からの跳ね返りで足元が濡れ、話し声が聞こえにくくなる。	傘をさしていても濡れてしまうほどの雨で、側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れなどの心配がある。	道路が川のようになり、山崩れ・がけ崩れが起きやすくなるため、危険地帯では避難の準備が必要になる。	河川の氾濫をはじめ、土石流などが起きやすく、多くの災害が発生する恐れがある。車の運転も危険。	雨による大規模災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要となる。

イラスト：気象庁提供

風の強さと吹き方

やや強い風	強い風	非常に激しい風	猛烈な風
風速10~15m/s	風速15~20m/s	風速20~25m/s	風速25~30m/s
風に向かって歩きにくくなり、樹木全体や電線が揺れ始める。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出ます。看板やトタン板が外れ始め、高所での作業は極めて危険です。	何かにつかまってないと立ってられない。飛来物による負傷にも注意しましょう。	細い木が折れたり、根の張っていない木が倒れ始めます。屋根材や看板落下・飛散し、道路標識が傾きます。
			屋外での行動は極めて危険です。多くの樹木が倒れ、走行中のトラックが横転したり、倒壊する住宅も出てくる。

※風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の約1.5倍~3倍以上になることがあります。
イラスト：気象庁提供

台風

日本には毎年多数の台風が接近あるいは上陸し、たびたび大きな被害をもたらします。台風の接近が予想される際は、台風情報に十分注意し、被害のないように備える必要があります。

大きさ	風速15m/秒以上の半径	強さ	最大風速
大型(大きい)	500km以上800km未満	強い	33m/秒以上44m/秒未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い 猛烈な	44m/秒以上54m/秒未満 54m/秒以上

集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間に集中して多量の雨が降ること、「ゲリラ豪雨」とも言われています。発生の予測は困難で、中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

注1 表面雨量指数：短時間の強い雨による浸水害の危険度の高まりを把握するための指数。降った雨が地中に浸み込まずに、地表面にどれだけ溜まっているかを指数化したもの。
注2 土壌雨量指数：大雨による土砂災害の危険度の高まりを把握するための指数。降った雨が土壌中にどれだけ溜まっているかを指数化したもの。

洪水ハザード情報について

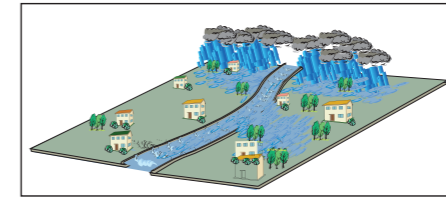
H27年の水防法改正に基づき、阿武隈川・釈迦堂川で浸水域の公表がありました。以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

1 氾濫の種類

●雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、排水が間に合わず、排水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。

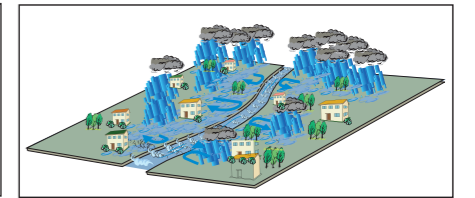
外水氾濫

大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を越える。あるいは堤防が決壊させて川の水が外にあふれておきる洪水。氾濫が起きると一気に水かさが増しますので、最大の注意が必要



内水氾濫

その場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水がはけきれずに溜まっておきる洪水。川の水位が何mに達すれば警報を出すなどの対応が難しいため、注意が必要



2 説明(外水氾濫)

●この「マップ」で使用している洪水ハザード情報は、阿武隈川・釈迦堂川が、大雨によって氾濫した場合、洪水が想定される区域とその浸水の深さを示したものです。
●雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水深となったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水することがあります。
●川が氾濫しない場合でも、低い土地などは浸水被害(床上・床下浸水など)が起こる場合があります。十分注意しましょう。



阿武隈川・釈迦堂川の改正後の目安

5.0m 以上の区域	——
3.0m~5.0m 未満の区域	2階の軒下まで浸水する程度
0.5~3.0m 未満の区域	1階の全てが浸水する程度
0~0.5m 未満の区域	大人の膝まで浸水する程度

3 洪水情報の種類

洪水の危険性が高まった際に発表される情報

洪水注意報(気象庁)

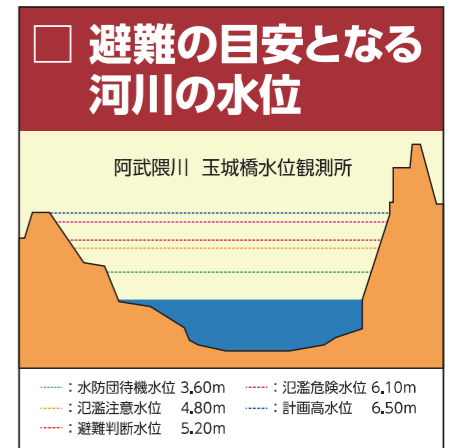
●洪水によって災害がおこるおそれがある場合、その旨を注意して行う予報

洪水警報(気象庁)

●洪水によって重大な災害がおこるおそれがある場合、その旨を警告して行う予報

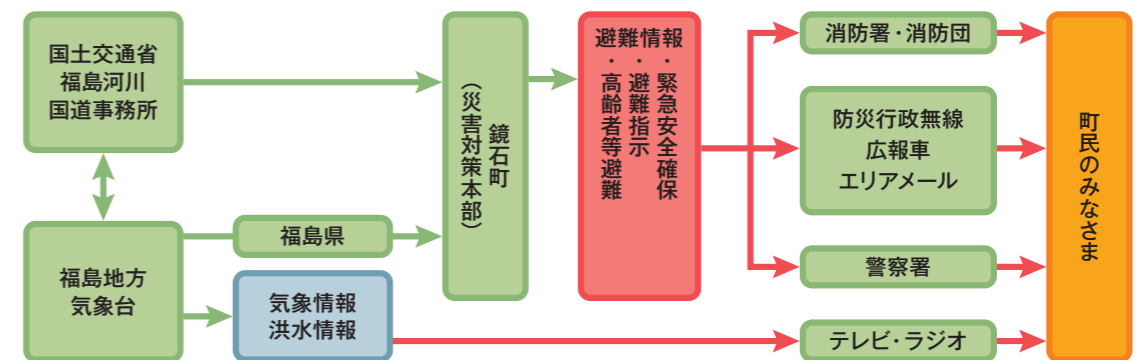
指定河川洪水予報など

●福島地方気象台が予測する降水量をもとに、阿武隈川を管理する国土交通省福島河川事務所と福島県が、また、釈迦堂川を管理する福島県がそれぞれ河川水位を予測し、共同発表します。



4 洪水情報伝達ルート

●気象の異常に対して、下図の伝達ルートで皆さんへお知らせします。



情報がなくても、異常気象(雷雨や異常な降雨)を感じたときには、避難の準備が必要です。危険を感じたときには、速やかに避難しましょう。

地震対策について 地震発生!そんなときどうする

地震発生時の時間経過別行動マニュアル

地震発生

2~5分

とにかく自分の身を守ろう!

●地震だ!まず身の安全

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まず身を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。



しっかり火の始末で、火災防止!

●大揺れがおさまった

台所やストーブなど火の始末をしましょう。避難の時は、電気のブレーカーを下ろし、ガスの元栓を閉めましょう。

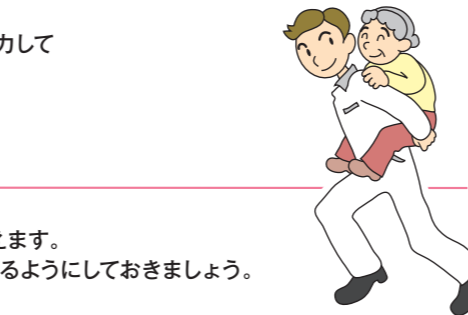


5~10分

わが家の安全の確認、確保!

●火の始末のあと

家族の身の安全を確認、確保し、災害情報、避難情報を入手しましょう。また、避難可能な出口も確保しましょう。



10分~半日

隣近所の安否確認、助け合い!

●外に出たあと

家の家具の下敷きになった人の救出や、消火活動を隣近所で協力して行いましょう。

半日~3日

2、3日は自分でしのぐ!

●避難後、数日間

地震発生後の数日間は、水、食料に加え、電気などの供給が途絶えます。この間、日頃から、生活必需品(非常用品)を準備し、自分でしのげるようにしておきましょう。

屋内にいた場合

●家の中

- 揺れを感じたら、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所へ避難する。
- 揺れがおさまったら火の確認はすみやかに(コンセントやガスの元栓の位置も忘れずに)。
- 乳幼児や病人、高齢者など要支援者の安全を確保する。
- 裸足で歩き回らない(ガラスの破片などでケガをする)。

●デパート・スーパー

- カバンなどで頭を保護し、ショーウィンドウや商品などから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を聞き、落ち着いた行動をとる。



●劇場・ホール

- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の指示を聞く。あわてずに冷静な行動をとる。

●集合住宅

- ドアや窓を開けて避難口を確保する。
- 避難にエレベーターは絶対に使わない。炎と煙に巻き込まれないように階段を使って避難する。



屋外にいた場合

●路上

- その場に立ち止まらず、窓ガラス、看板などの落下物から頭をカバンなどで保護して、空き地や公園などの安全な場所に避難する。
- 近くに空き地などがいないときは、周囲の状況を冷静に判断して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。
- ブロック塀や自動販売機などには近づかない。
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する。



●車を運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、緊急車両等の通行スペースを確保し、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで冷静に周囲の状況を確認して、カーラジオで情報を収集する。
- 避難が必要なときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難する。

●海岸付近

- 高台へ避難し津波情報をよく聞く。注意報・警報が解除されるまでは海岸に近づかない。

●電車などの車内

- つり革や手すりに両手でしっかりつかまる。
- 途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外へ出たり、窓から飛び降りたりしない。
- 乗務員の指示に従って落ち着いた行動をとる。



火災対策について 火災発生!そんなときどうする

初期消火の3原則

1人で消せるだろうと考えず、隣近所に火事を知らせ、すみやかに119番通報を。初期消火で火事を消せなかったら、すばやく避難しましょう。

1 早く知らせる

●早く知らせる

- 「火事だ」と大声を出し、隣近所に援助を求める。声が出なければやかんなどを叩き、異変を知らせる。
- 小さな出火でも119番に通報する。当事者は消火に当たり、近くの人に通報を頼む。

2 早く消火する

●早く消火する

- 出火から3分以内が消火できる限度。
- 水や消火器だけで消そうと思わず、座布団で火を叩く、毛布で覆うなど手近のものを活用する。

火元別初期消火のコツ

●油なべ

あわてて水をかけるのは厳禁。消火器がなければ濡らした大きめのタオルやシーツを手前からかけ、空気を遮断して消火を。

●石油ストーブ

真上から一気に水をかけて消火(斜めにかけて石油が飛び散って危険)。石油が流れてひろがっていくようなら毛布などで覆い、その上から水をかけて消火を。

●衣類

着衣に火がついたら転げまわって消すの方法。髪の毛の場合なら衣類(化繊は避ける)やタオルなどを頭からかぶる。

●風呂場

風呂場からの出火に気づいても、いきなり戸を開けるのは禁物。空気が室内に供給されて火勢が強まる危険がある。ガスの元栓を締め、徐々に戸を開けて一気に消火を。

●電気製品

いきなり水をかけると感電の危険が。まずコードをコンセントから抜いて(できればブレーカーも切る)消火を。

●カーテン・ふすま

カーテンやふすまなどの立ち上がり面に火が燃え広がったら、もう余裕はない。引きちぎり蹴り倒して火元を天井から遠ざけ、その上で消火を。

3 早く逃げる

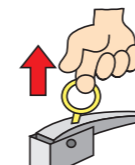
●早く逃げる

- 天井に火が燃え移った場合は、速やかに避難する。
- 避難するときは、燃えている部屋の窓やドアを閉めて空気を絶つ。



消火器の使い方

粉末・強化液消火器の場合



安全ピンに指をかけ上に引き抜く。



ホースをはずして火元に向ける。



レバーを強く握って噴射する。

消火器のかまえ方

- 風上に回り風上から消す。火災にはまともに正面から立ち向かわないように。
- やや腰を落して姿勢をなるべく低く。熱や煙を避けるように構える。
- 燃え上がる炎や煙にまどわされずに燃えているものにノズルを向け、火の根元を掃くように左右に振る。

火災予防が一番!!

火災警報器の設置義務化

消防法の改正により、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

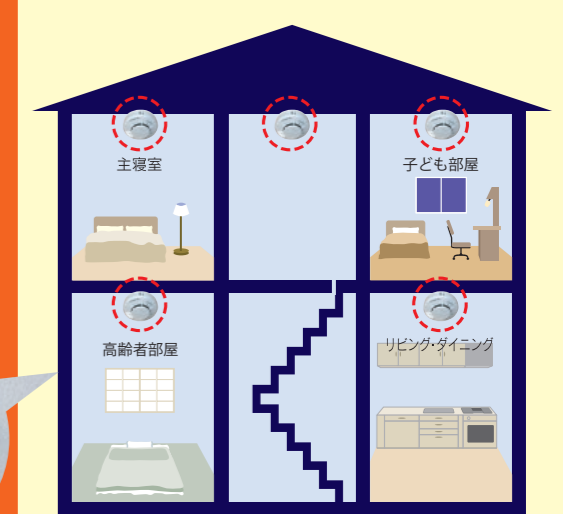
火災による死傷者を無くすためにも設置しましょう。

- ◇消防署では、住宅用火災警報器の取り付け支援サービスをおこなっています。
- ※消防署では、機器本体の販売はしておりませんので、ご自身で購入し準備してください。
- ◇住宅用火災警報器についてわからないことがあればお気軽に鏡石分署(62-4511)までご連絡ください。

火災警報器の設置場所

- 寝室…すべての寝室(子ども部屋や高齢者の部屋など就寝に使われている場合は対象となります)への設置が必要です。
- 階段…寝室のある部屋の階段の天井などへの設置が必要です。
- 台所…台所については、設置をおすすめします。

注意: 住宅用火災警報器は電池式のもの主流です。電池の寿命は5年から10年と言われているので、早めの交換をお願いします。火災警報器の音を事前に確認することも重要です。



住宅内取付位置図

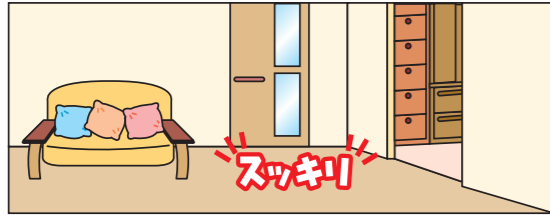
わが家の防災対策&チェック

家の中の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

1 □ 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。



2 □ 安全に避難するため、出入口や通路にもものを置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。



3 □ 家具の転倒を防ぐ

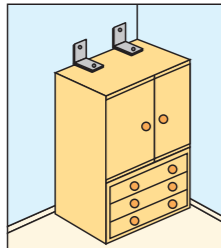
家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を完全に。



家具の転倒、落下を防ぐポイント

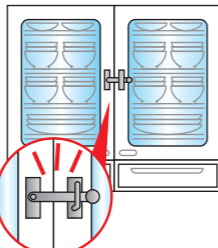
タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



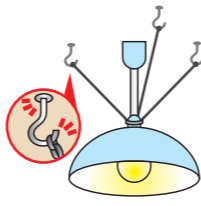
食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



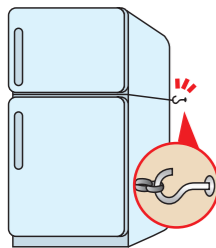
照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



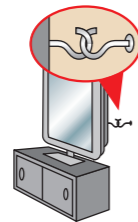
冷蔵庫

2ドアの場合は、扉と扉の間に針金などを巻いて、金具で壁に固定する。



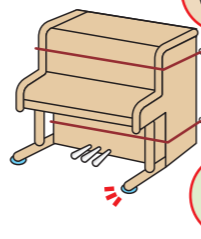
テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上はさける)。



ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。



家の周囲の安全対策

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

□ 屋根

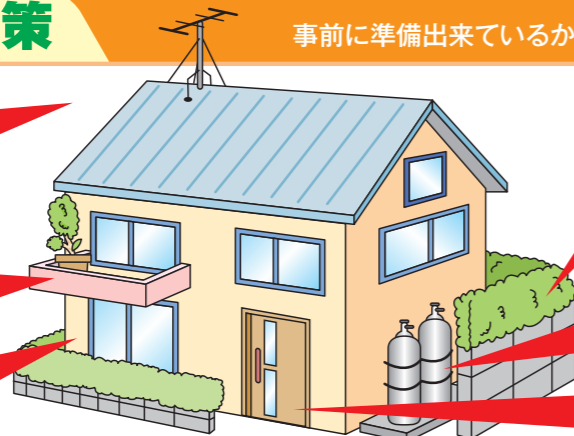
不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

□ ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

□ 窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。



□ ブロック塀・門柱

土中にしっかりと基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

□ プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。

□ 非常口の確保

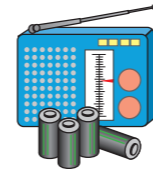
非常時持出品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

非常時持出品(例)

事前に準備出来ているか、チェック✓しましょう。

携帯ラジオ・スマートフォン



- スマートフォン
- ラジオ
- 電池(多めに用意)
- 携帯用充電器

救急医療品



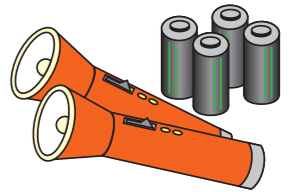
- 常備薬
- 傷薬
- 風邪薬
- 鎮痛剤
- 絆創膏
- 包帯
- 胃腸薬
- お薬手帳

貴重品



- 現金
- 印鑑
- 健康保険証
- 預貯金通帳
- 免許証
- 権利証書

懐中電灯



- 懐中電灯(出来れば一人にひとつ)
- 電池(多めに用意)

非常食品等

- 非常用食品
- ミネラルウォーター
- 離乳食
- 粉ミルク



衛生用品

- マスク
- 体温計
- 手洗い洗剤
- アルコール消毒液
- 台所用洗剤



その他

- 眼鏡・コンタクト
- 衣類(下着・上着など)
- 生理用品
- 缶切り
- 紙皿
- 水筒
- ウェットティッシュ
- ヘルメット
- 防災マップ(本書)

- タオル
- 紙おむつ
- 栓抜き
- 紙コップ
- カップ
- ライター
- ラップフィルム(止血や食器にかぶせて使う)

非常時用備蓄品(例)

災害復旧までの数日間(一週間)を生活できるようにチェック✓しましょう。

飲料水



- 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安に)又は貯水した防災タンクなど

非常食品



- お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)

燃料



- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料

その他



- 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- 調理器具(なべ・やかんなど)
- バケツ・各種アウトドア用品など

非常時持出品は定期的に点検を!

いざというときに支障がないように、食品類の賞味期限や持出品の不備を定期的に点検しましょう。

避難生活が長引くときに便利なもの

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さし、筆記用具(マジックなど)、スコップなど。



過去の震災時に役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙、補助用具としてロープ、スコップ、バールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

非常時持出品は、使用するとき支障のないように、定期的に点検しておきましょう。とくに食品や飲料水の賞味期限は早めにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。

わが家の「防災・緊急情報」メモ



非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたい、わが家の情報です。
災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関・町に情報を提供します。

氏名		電話	
住所			

避難場所	
家族が離ればなれになった時の避難場所	

家族構成 連絡先	氏名	生年月日	電話(携帯・会社・学校)	住所	メモ

家族の 緊急情報・ 救急メモ	氏名	血液型	持病・アレルギー	常備薬	かかりつけ医療機関

【メモ】 ※書ききれなかった内容や、知ってほしい情報(介護情報・救急隊員への伝言など)をお書きください。

緊急時 連絡先	氏名	間柄	電話	住所	メモ

災害用伝言ダイヤルの使い方

災害用伝言ダイヤルとは？

NTTでは、災害発生時に、被災地への通話がつながりにくい状況の場合、被災地内の安否等の情報を音声で録音、再生する「災害用伝言ダイヤル」を設置します。NTT「災害用伝言板(web171)」との連携により、伝言内容を相互に確認が可能。

伝言の録音	171-1-0000-00-0000 (被災地の方の電話番号)	伝言保存期間	運用期間終了まで
伝言の再生	171-2-0000-00-0000 (被災地の方の電話番号)	伝言蓄積数	1電話番号あたり1~20件 (提供時にお知らせいたします)
伝言内容	1伝言あたり30秒以内	利用可能電話	固定電話、IP電話(050含む)、携帯電話

発行：鏡石町(問い合わせ：総務課0248-62-2111)

制作・著者：株式会社ゼンリン郡山営業所(問い合わせ：024-933-4111)

詳細図：「この地図の作成に当たっては、福島県県中建設事務所長の承認を得て、県中都市計画図を使用した。(平成29年12月18日付け29中建第5059号承認)」

作成：令和4年3月